

DX推進×人材育成のダブルエンジン！ 伴走支援サービス「Digibiz（デジビズ）」

株式会社プレイノベーション (福島県郡山市)

情報通信業 資本金700万円 従業員数14名

2013年に震災後の福島県で創業したDXベンチャー企業。創業からの12年で、主に福島県内の中小/中堅企業におけるDX推進支援を手がけている。



DX推進プランの立案・実行支援から人材育成支援までをパッケージ化した伴走支援サービス「Digibiz®（デジビズ）」を開発。さらに「デジビズ・クラウド」や「DX伴走支援AI」等独自システムの開発・試験運用も行い「DX推進支援のDX」に挑戦！

取組の背景は？

300社以上の支援を積み重ねる中で、支援先企業のデジタル化を真の意味で実現するためには、DX推進プランの立案や、システム開発・導入だけではなく、支援先企業自体の実行力を育むためにも、DX人材の育成が必要不可欠だと感じるようになった。そこで、これら課題に対応するために、DX推進プランの立案から実行支援、社内のDX人材育成支援までをパッケージ提供する「Digibiz®（デジビズ）」を開発した。また、福島県の中小企業が抱える地域課題である「人口減少・流出への対応」や、「下請け体質からの脱却」、「復興需要後の成長機会の創出」に対しての問題意識が大きくなってしまい、個社単位ではなく、中小企業群全体の生産性向上、および自立した企業体質への転換を実現する取り組みを模索していた。

具体的な支援内容は？

福島県内の中小企業群全体を面向に支援するために、開発したデジビズのパッケージを活用し、行政や商工会と連携しセミナーや研修プログラムとして「デジビズ・アカデミー」を提供している。一例として福島県の「令和6年度ものづくり産業におけるDX人材育成事業」を受託し、40社以上の製造業に対する約半年間の研修プログラムを実施した。DX推進計画やDX人材育成計画の策定に向けたレクチャーやノーコード・ローコードツールを活用した業務アプリ開発ワークショップを実施したことに加え、当社独自のDX診断ツールや用語集、動画教材、データベースなども参加企業に提供した。



また、「DX推進支援のDX化」の取組として下記を実施している。（将来的には支援先企業や支援機関への提供することも検討している。）

- ・ 地元の中小企業でも回答・分析しやすいDX推進状況のDX診断ツールを自社独自で開発。支援先に無料で提供し、診断結果に応じた支援内容を提案。
- ・ 業務プロセスを可視化し、社内に存在する課題やシステムツールを業務単位で収集・整理できるクラウドサービス「デジビズ・クラウド（略称：デジクラ）」を開発。デジクラを支援機関に提供することで、支援機関による顧客の課題収集・整理を容易にすることで、地域産業や中小企業のDX推進をはじめとする問題解決の加速を目指す。（現在は試験的に一部の支援機関に提供中。）
- ・ 業務プロセス分析結果を元にシステム鳥瞰図を半自動で作成できる自作ソフトによる分析工数の70%削減や、生成AIの独自プロンプトの作成によるDXビジョンの策定工数の削減・顧客体験向上を実現。
- ・ 自社で調査・活用実績のある国内外のシステムから支援先企業にあったものを検索できるデータベースを構築更新することで、当社支援先が導入するシステムの選定及び計画立案にかかる工数を最小化。

【画像1:自社独自のDX診断ツール】



【画像2:自社独自クラウドサービス「デジビズクラウド」】



地域全体の問題解決が加速する